

# ISP Stereoscopic 3D ユーザーガイド

for Adobe® After Effects® ( Macintosh/Windows )

2011年2月18日

---

## 目次

- ユーザーガイドの使い方
- 製品概要
- インストール手順
  - プラグインのインストール
  - 製品アクティベーション
  - アクティベーションの解除
  - アンインストール
- 基本的な使い方
- パラメータ詳細
- こんなときには
- お問い合わせ

---

## ユーザーガイドの使い方

このドキュメントは、ISP Stereoscopic 3Dの基本的な使い方を説明したものです。ISP Stereoscopic 3D を初めてご利用になる場合や、操作中にわからないことがあった際に参考にしてください。

---

## 製品概要

ISP Stereoscopic 3Dは、After Effects 上で動作する3D映像編集プラグインです。

製品仕様概要は、以下の通りです。最新の必要システム構成、および、OS対応状況については、[ISP Stereoscopic 3DWebサイト](#)にてご確認ください。

Adobe After Effects対応バージョン

CS4 / CS5

対応プラットフォーム

Macintosh / Windows

必要システム構成

原則としてお使いのAfter Effectsの必要システム構成に準拠

※Macintoshは、Intelプロセッサのみに対応しています。

※製品アクティベーションを行う際に、インターネット接続環境が必要です。

---

## インストール手順

ISP Stereoscopic 3Dのインストールは、次の手順で行って下さい。

1. プラグインのインストール
2. 製品アクティベーション

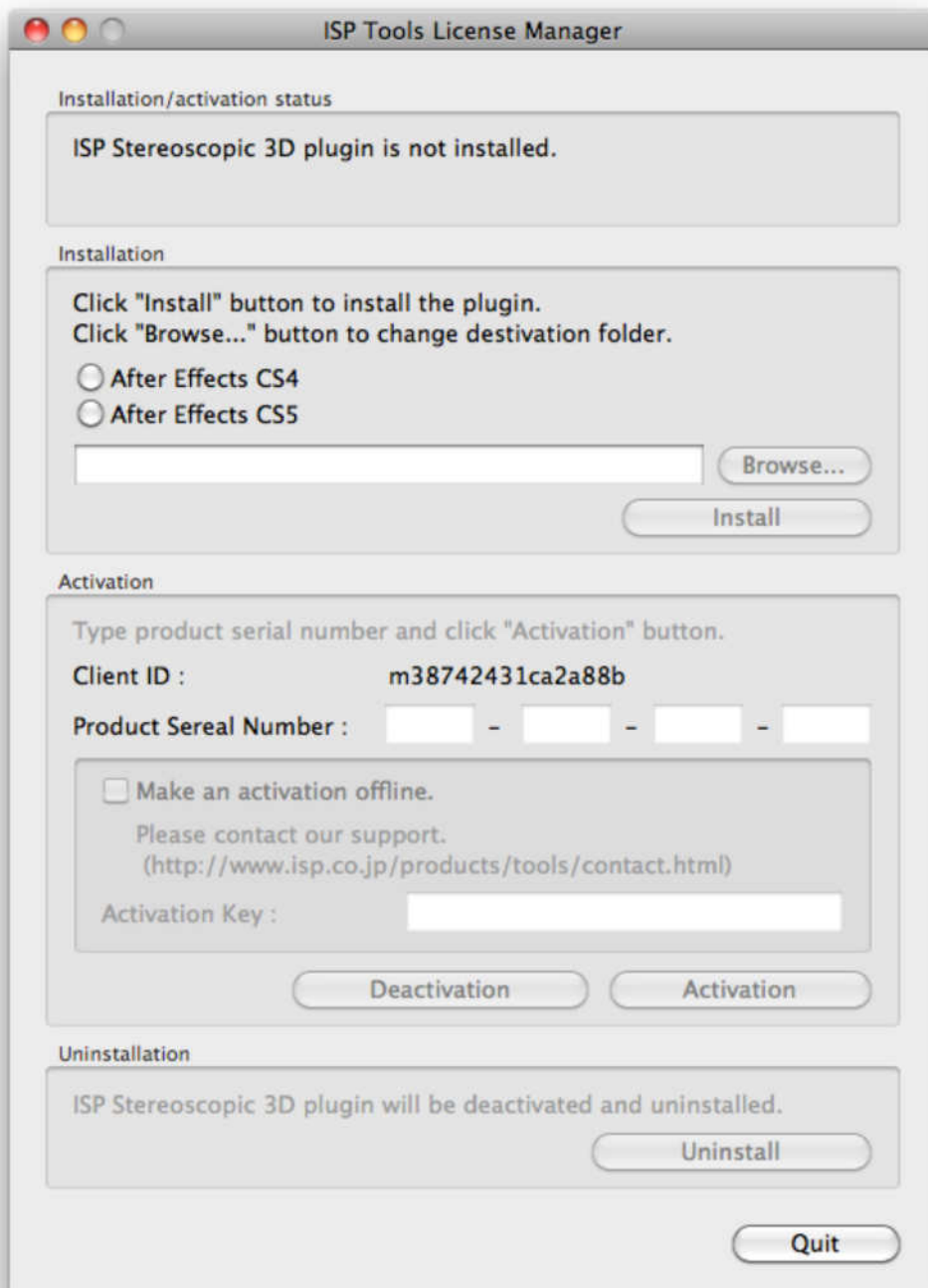
## プラグインのインストール

### 1. After Effectsの終了

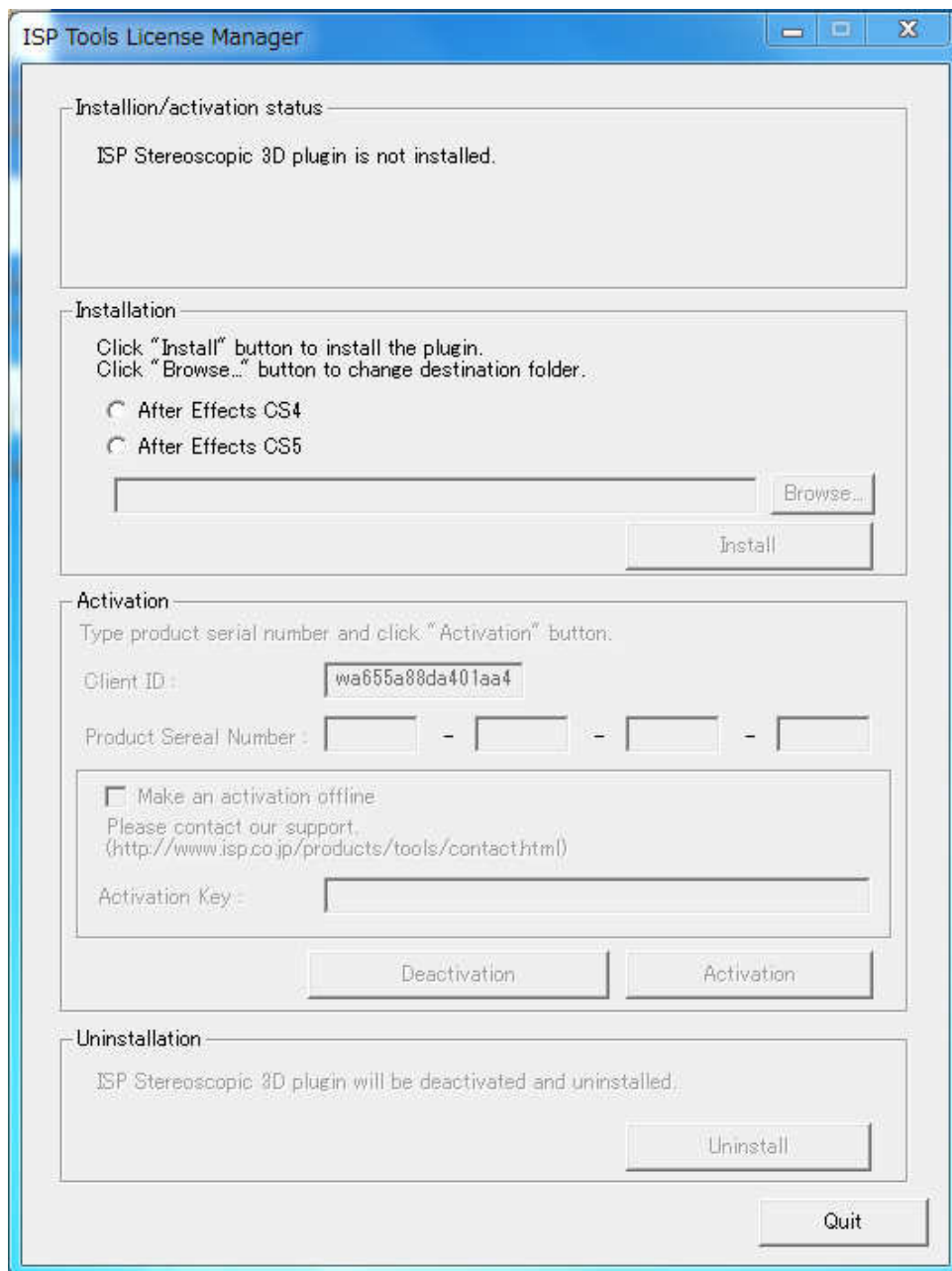
After Effectsが起動している場合は終了して下さい。

### 2. ライセンスマネージャの起動

ライセンスマネージャ(ISP Tools License Manager)を起動します。Installation/activation status欄で、ライセンス認証の状況が確認できます。



ライセンスマネージャ(Macintosh)

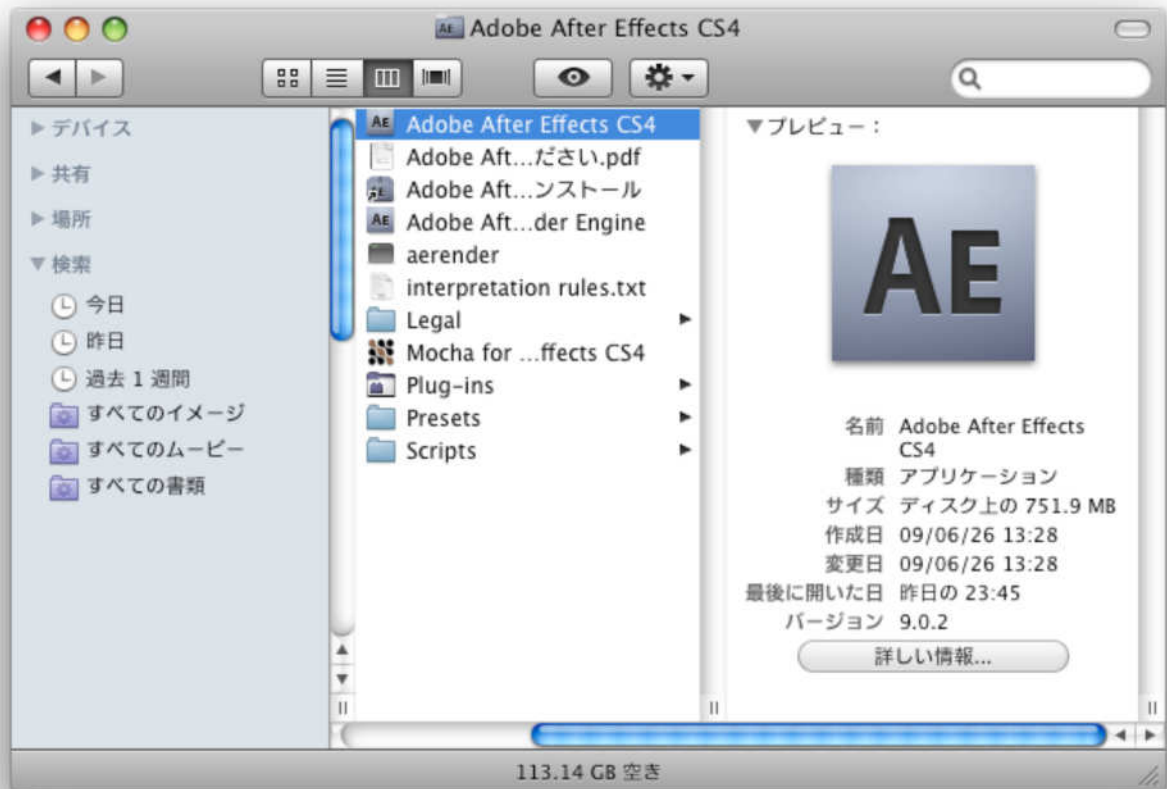


ライセンスマネージャ(Windows)

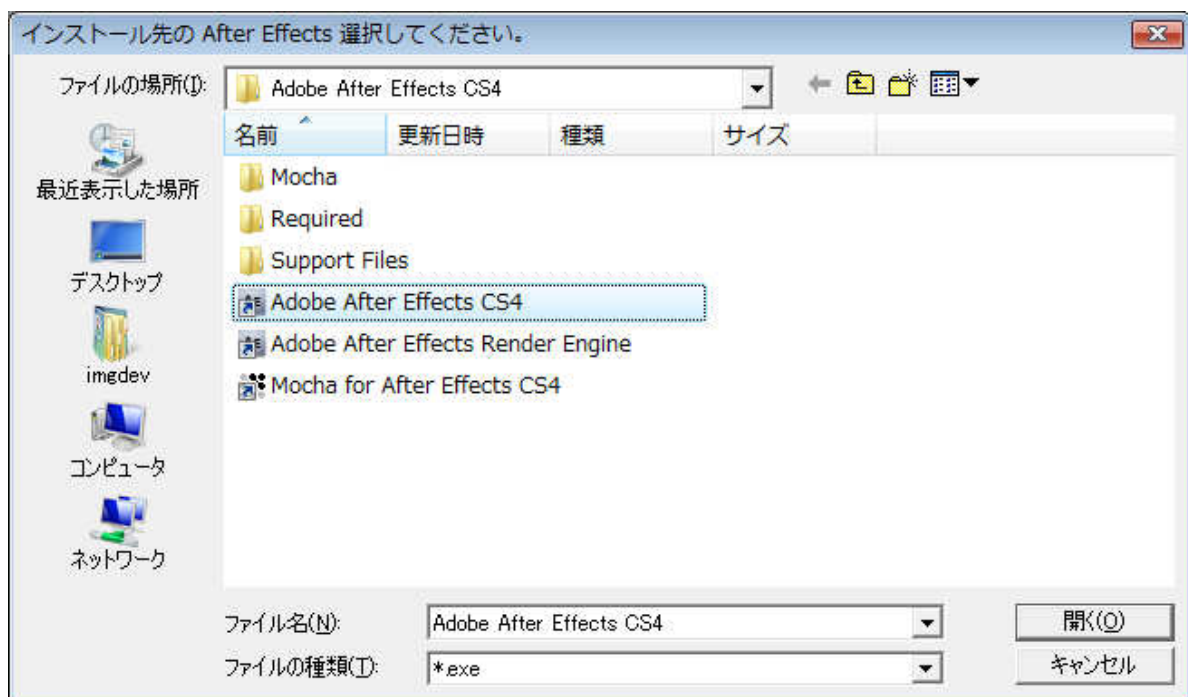
### 3. インストールの実行

ISP Stereoscopic 3DをインストールするAfter Effectsのバージョンをラジオボタンで選択し、[Install]ボタンをクリックして下さい。インストール成功のメッセージが出たら、インストール完了です。

After Effectsのインストール先が通常と異なる場合には、[Browse...]ボタンをクリックしてインストール先のAfter Effectsアプリケーション(実行形式ファイル)を指定してください。



インストールする先のAfter Effectsを指定(Macintosh)



インストールする先のAfter Effectsを指定(Windows)

#### 4. インストールの確認

After Effectsを起動し、「エフェクト&プリセット」ウィンドウにプラグインが表示されていることを確認します。



## 5. プラグインファイルの確認

After Effectsのプラグインフォルダに、ISP Stereoscopic 3Dプラグインファイルがコピーされていることを確認します。

After Effectsのプラグインフォルダは、CS5を標準でインストールした場合、以下のようになっています。他のバージョンをご使用の場合や、インストール先を変更した場合には適宜読み替えて下さい。

OS	ファイルパス
Macintosh	/Applications/Adobe After Effects CS5/Plug-ins/Effects/ISP_Stereoscopic3D.plugin
Windows	C:\Program Files\Adobe\Adobe After Effects CS5\Support Files\Plug-ins\Effects \\ISP_Stereoscopic3D.aex

## 製品アクティベーション

ISP Stereoscopic 3Dのインストール後、15日間使用することができます。この間に製品アクティベーションを行うことで、継続して使用できるようになります。同一プラットフォーム(Macintosh/Windows)に限り、2台までインストール・アクティベーションをすることができます。

### 1. After Effectsの終了

After Effectsが起動している場合は終了して下さい。

### 2. アクティベーションの実行

ライセンスマネージャ(ISP Tools License Manager)を起動し、製品シリアル番号を入力して[Activation]ボタンをクリックして下さい。

アクティベーションは、インターネットに接続できる環境で行って下さい。アクティベーション成功のメッセージが出たら、アクティベーション完了です。失敗した場合には入力内容を確認して、再度アクティベーションを行って下さい。

なお、オフラインにてアクティベーションを行う場合には、[サポートデスク](#)にご連絡下さい。

## アクティベーションの解除

ライセンスの移行をする際は、事前にアクティベーション解除が必要です。

### 1. After Effectsの終了

After Effectsが起動している場合は終了して下さい。

### 2. アクティベーション解除

ライセンスマネージャ(ISP Tools License Manager)を起動し、[Deactivation]ボタンをクリックします。アクティベーション解除成功のメッセージが出たら、アクティベーション解除の完了です。

ネットワークエラーなどでアクティベーション解除に失敗した場合には、[サポートデスク](#)にご連絡下さい。ライセンス管理サーバでアクティベーション解除が正常に終了できていない可能性があります。

## アンインストール

プラグインを削除し、アクティベーションも解除します。

### 1. After Effectsの終了

After Effectsが起動している場合は終了して下さい。

### 2. アンインストール

ライセンスマネージャ(ISP Tools License Manager)を起動し、[Uninstall]ボタンをクリックして下さい。

### 3. アンインストールの確認

After Effectsを起動して、「エフェクト&プリセット」ウィンドウにプラグインが表示されていないことを確認します。

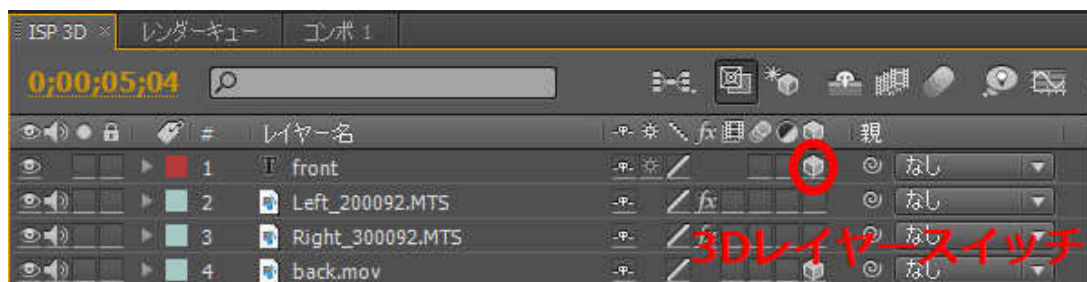
---

## 基本的な使い方

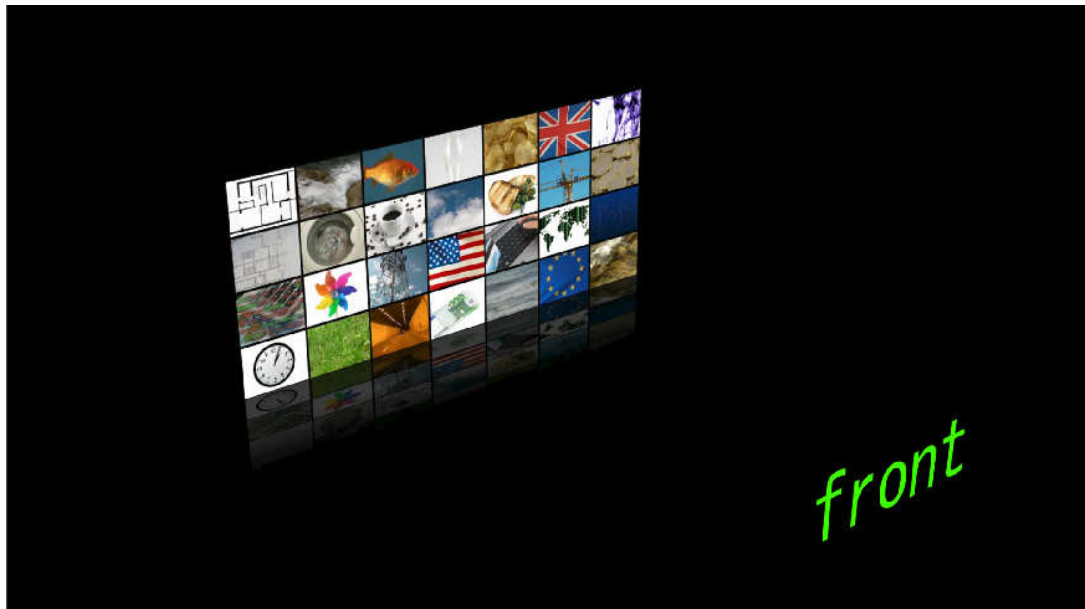
### 1. 素材の準備

1つのコンポジションに必要な素材を配置します。必要に応じて、レイヤーを3Dレイヤーにして3D空間に配置して下さい。

※3D用に撮影した映像は、左眼用映像、右眼用映像をそれぞれ読み込んで下さい。



素材をコンポジションに配置



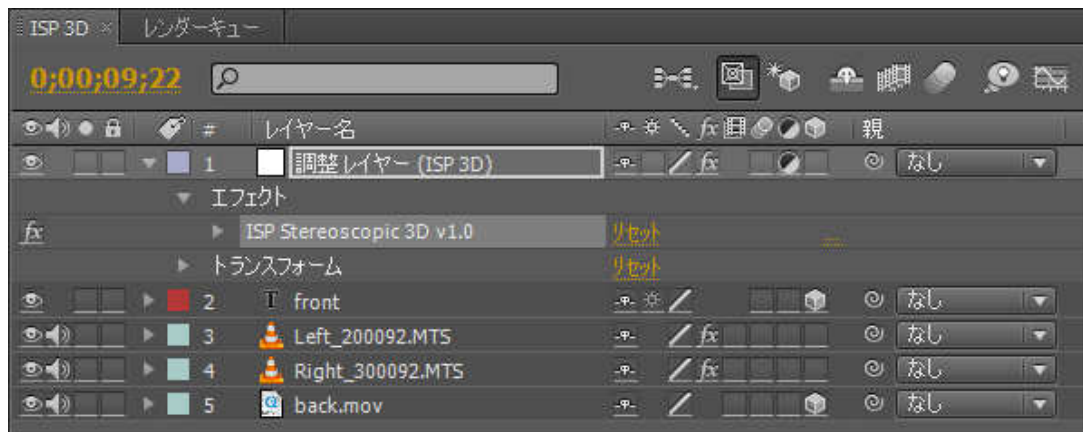
3D空間にレイヤーを配置

## 2. ISP Stereoscopic 3Dの適用

コンポジションの最上位レイヤーに調整レイヤーを追加します。

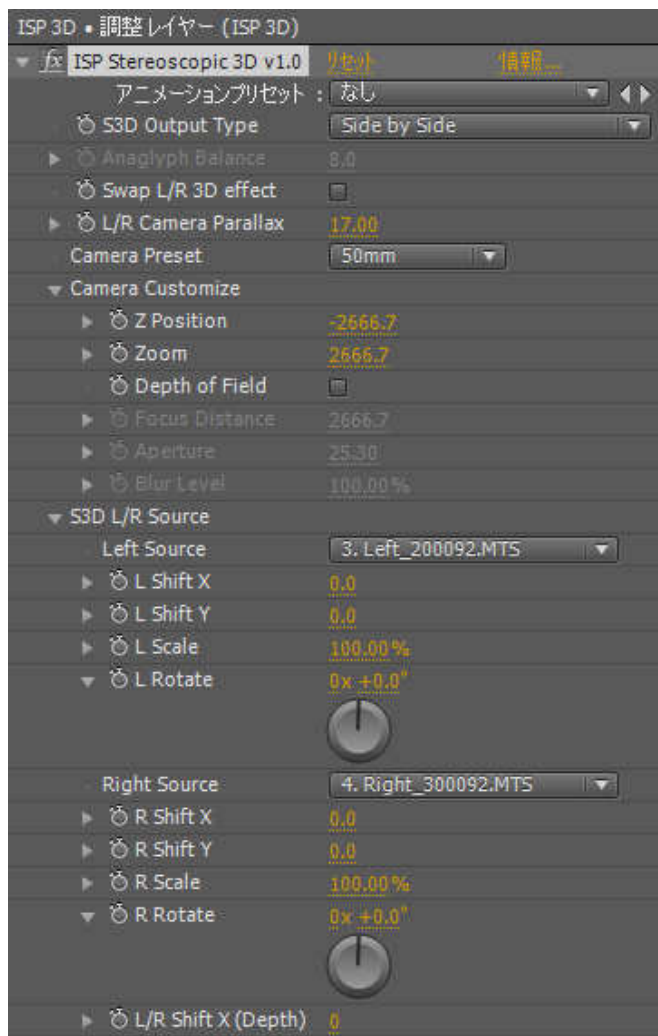
追加した調整レイヤーを選択した状態で、メニューの[エフェクト]-[ISP]-[ISP Stereoscopic 3D]を選択します。

ISP Stereoscopic 3Dのエフェクトコントロールパネルが表示されることを確認して下さい。



調整レイヤーにエフェクトがかかっている状態



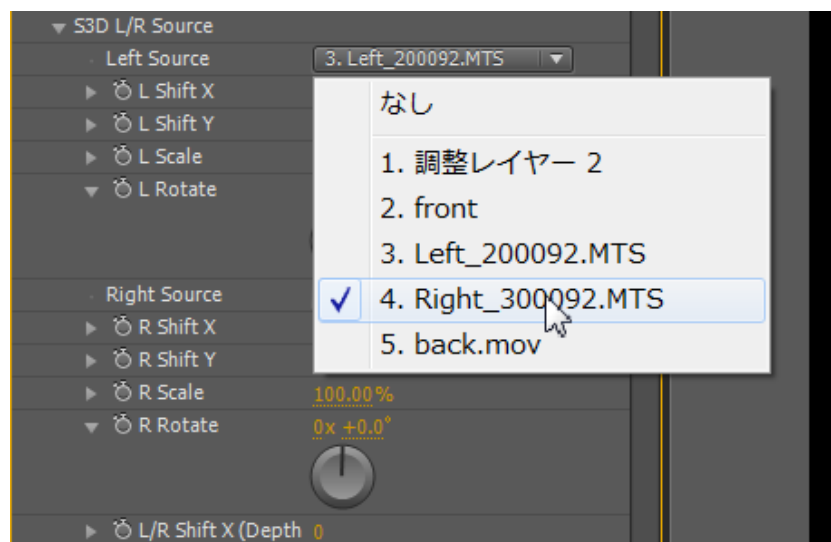


ISP Stereoscopic 3Dのエフェクトコントロールパネル

### 3. パラメータの調整

必要に応じてパラメータの調整と3DレイヤーのZ軸の調整をします。

3D用に撮影した映像がある場合は、左眼用映像と右眼用映像をそれぞれ[S3D L/R source]の[Left Source]と[Right Source]に設定します。各種パラメータの詳細については、パラメータ詳細を参照して下さい。

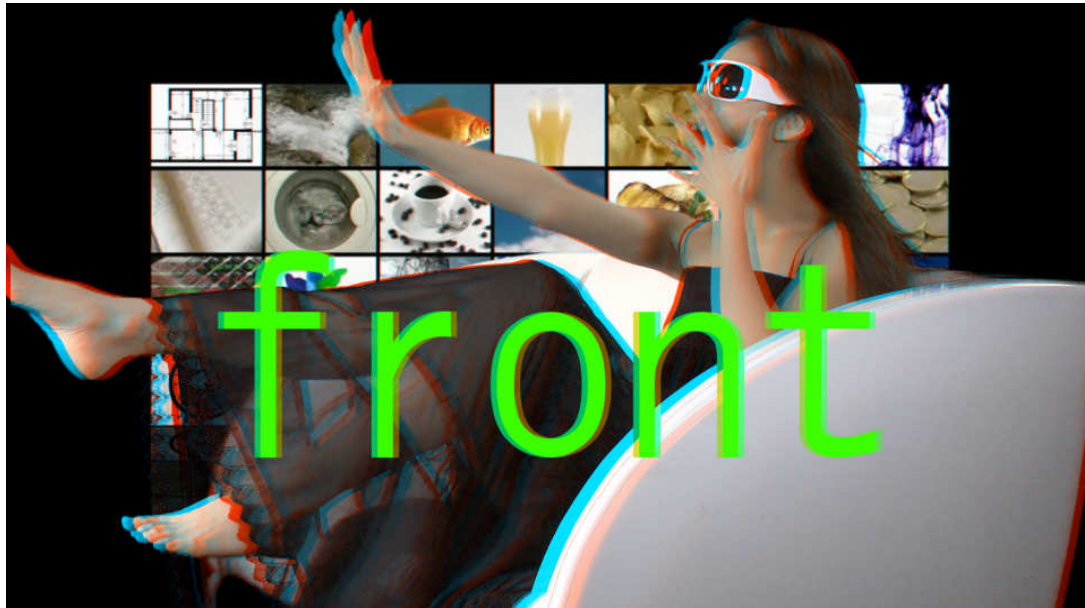


3D用の映像をS3D L/R sourceに設定

### 4. レンダリング



[S3D Output Type]から出力形式を選択し、レンダリングすれば3D映像の完成です。



作成された3D映像(Red/Blue Balanced Coloredの例)

## パラメータの詳細

ISP Stereoscopic 3Dでは、以下のパラメータを調整できます。

### パラメーター一覧

パラメータ名	説明
S3D Output Type	プレビュー・出力方法を選択します。
Anaglyph Balance	S3D Output TypeでRed/Blue Balanced Coloredを選択したときのみ有効です。赤/青のバランスを調整します。
Swap L/R 3D effect	左右カメラを入れ替えます。
L/R Camera Parallax	左右カメラの距離を調整します。
Camera Preset	使用するカメラのプリセットを指定します。新規カメラレイヤー作成時のプリセットから選べます。
Camera Customize	
Z Position	Z軸方向のカメラ位置を調整します。
Zoom	カメラからイメージエリアまでの距離を調整します。
Depth of Field	被写界深度を使用するかどうかを指定します。
Focus Distance	カメラのフォーカス距離を調整します。
Aperture	レンズの絞りを調整します。
Blur Level	イメージ内の被写界深度ブラーの量を調整します。
S3D L/R Source	
Left Source	左眼用の映像を選択します。
L Shift X	Left Sourceで選択した映像をX方向に移動します。
L Shift Y	Left Sourceで選択した映像をY方向に移動します。
L Scale	Left Sourceで選択した映像を拡大縮小します。

L Rotate	Left Sourceで選択した映像を回転します。
Right Source	右眼用の映像を選択します。
R Shift X	Right Sourceで選択した映像をX方向に移動します。
R Shift Y	Right Sourceで選択した映像をY方向に移動します。
R Scale	Right Sourceで選択した映像を拡縮します。
R Rotate	Right Sourceで選択した映像を回転します。
L/R Shift X(Depth)	Left SourceとRight Sourceで設定した映像を奥や手前に移動します。
S3D L/R Source 2 - 5	
左眼用映像と右眼用映像を最大5組まで設定できます。	

### S3D Output Type

以下のプレビュー・出力方法を選択できます。(クリックすると拡大画像が開きます)

#### ■ Side by Side



#### ■ Top and Bottom



#### ■ Line by Line

※Line by Lineは100%表示しないと立体映像になりません。



■ Red/Green



■ Red/Blue



■ Red/Blue Colored





■ Red/Blue Balanced Colored



- Left Only
- Right Only



■ Difference



## Camera Customize

After Effects上に配置されたカメラの設定を行います。調整したパラメータは、自動配置された2つのカメラに同時に適用されます。

カメラに関するパラメータの詳細についてはAfter Effectsのヘルプをご参照下さい。 ※After Effectsヘルプ「カメラレイヤーの作成とカメラ設定の変更」を参照

## S3D L/R source

3D用に撮影した映像がある場合は、左眼用映像と右眼用映像をそれぞれ[Left Source]、[Right Source]にセットします。左眼用映像と右眼用映像に微妙なずれがある場合には各種パラメータで調整して下さい。

---

### こんなときには

- 問題：3D用に撮影した映像を持っていない
- 回答：3D用に撮影した映像が無くても3D映像を制作することは可能です。  
レイヤーを3Dレイヤーにしてそれぞれのレイヤーを3D空間上に配置して下さい。また、[S3D L/R source]の[Left Source]と[Right Source]に背景となる2D素材を指定し、[L/R Shift X(Depth)]を調整すれば奥行きを持った背景を作成することが可能です。  
なお、背景として使用する2D素材は最下位レイヤーに配置する必要があります。([Left Source]と[Right Source]には同じ素材を選択します。)
- 問題：立体視映像にならない
- 回答：立体視したいレイヤーが3Dレイヤーになっていることを確認して下さい。  
また、手前や奥に持っていきたいレイヤーのZ軸方向の位置が0になっていないことを確認して下さい。  
(レイヤーのプルダウンメニューを展開し、[トランスフォーム]-[位置]で確認・調整することができます。)

---

### お問い合わせ

弊社Webサイトでは、製品に関する最新情報などを提供しております。是非、ご確認ください。

#### ※ ISP Stereoscopic 3D Webサイト

<http://www.isp.co.jp/products/tools/stereoscopic3d>

---

Copyright © 2010-2011 Research Institute of Systems Planning, Inc. All rights reserved.

---

※Adobe, Adobe After Effectsは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における登録商標です。

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※その他、記載されている会社名、製品名および名称は各社の登録商標または商標です。